

2学期も終わりに近づいてまいりました。11月3日の休日参観では、授業参観に加え保護者の方々とのふれあいタイムを実施し、楽しい時間を過ごすことができました。ありがとうございました。また、12月6日のマラソン大会では、PTAの役員様、パートナーシップ事業の皆様、保護者の皆様に、たくさんのご協力を得て、安全で安心な大会をすすめることができました。心あたたまる応援に感謝いたします。

## 新庄小学校6年生が、オーストラリアの6年生と交流しています

6年生は、1学期からオーストラリアのマランビーナ小学校の6年生と交流活動をおこなっています。マランビーナ小学校は、メルボルンという都市の郊外にあり、日常生活では、英語を使っています。そして、日本に英語の授業があるように、日本語の授業があります。1学期は、英語と日本語で書いた自己紹介の手紙のやりとりをしました。そして、2学期は、両校をオンラインでつないで、今まで学習してきた英語を使って、実際に相手に話しかけながらやりとりをし、交流をおこないました。

### ○オンライン交流1回目

「オーストラリアの友達に自己紹介をしよう。  
小学校生活の思い出をたずねよう。」

### ○オンライン交流2回目

「オーストラリアの友達とそれぞれの学校について  
紹介し合い、たずね合おう。」

これらの交流から、オーストラリアと日本では2時間の時差があることや、マランビーナ小学校では給食がないこと、オーストラリアの友達の日本語が大変上手であること、その他いろいろなことを聞いて知ることができ、楽しい時間を過ごしました。



## つながりタイム

今年度も、年間7回のつながりタイム活動を予定しており、ここまでで5回を終えました。

1年生から6年生までの子どもたちがそれぞれ5～7人ずつ集まって、約35人が1グループとなって活動しています。この活動では、上級生は、下級生に頼られるお兄さんお姉さんとなり、思いやりと主体性を発揮して行動することができます。また、下級生は、上級生のかっこいい姿やすてきな姿に憧れを抱き、見本とすることができます。

これまでの活動では、6年生が計画した遊びを楽しんだり、6年生の修学旅行の発表を聞いたり、6年生が本の読み聞かせをしてくれたりしました。つながりタイムの時間は、毎回子どもたちみんながいい顔をしています。幸せあふれる時間となっています。

絵合わせ  
ゲーム、  
みんなで  
絵を合わ  
せたよ



第2回 遊び

いすとり  
ゲーム、  
いすをゲ  
ットした  
いな。



平和につい  
て、考えた  
よ。

第3回 ヒロシマ発表

お兄  
ちゃんの  
読み方  
上手だ  
ね。



第4回 読書活動

## 「学校のきまり（楽しく安全な学校生活を送るために）」の見直しについて ～子どもたちと、標準服（制服）などの服装について、見直しました！～

1学期に「学校のきまり」に関するアンケートをおこないました。子どもたちの意見の中に、「衣替えをなくし、自分の感じる暑さ寒さに合わせて着たい」「なぜ衣替えをする必要があるのか。6月はまだ寒いからセーターをOKにしてほしい。」「人によって寒いや暑いなどがあり、衣替えだからといって無理をして体調を崩す場合があるので、あいまいにしてほしい。」などの、衣替えをなくしたいという意見がありました。そこで、2学期に2年生以上の各学級で時期を決めて衣替えをすることは必要か不必要かを話し合いました。そして、意見を持ち寄って代表委員会を開きました。衣替えをなくしたときのメリットを述べる意見が多かった中で、衣替えをなくしたときのデメリットについての心配を丁寧に考え合いました。そこで、衣替えの時期は決めないこと、防寒着についてはルールがあった方がよいこと、の方向で話し合いを終えました。

（下記は時期を決めないことに対するデメリットについて、子どもたちが考えた解決策）

- ・低学年は自分で服装の判断ができるのか。  
→低学年から自分で判断しているとだんだんわかってくる。  
できない場合は、家族の協力があればいい。
- ・服装がそろっている方がいいのではないか。  
→体調のことを考える方が大切。制服の中から選んでいるのでよい。  
大事な行事のときだけそろえるとよい。
- ・防寒着の時期を決めなかったら早すぎる時期から上着や長ズボンを着てくる子がいるのではないか。  
→教室では上着を脱ぐようにする。体調で仕方ないときは、連絡帳で伝える。



また、子どもたちへのアンケートの中に「なぜ女子がスカートで男子がズボンなのか。女子がズボンでもいいと思う。」「女の子も履きたい子だけズボンを履けばいい。」「なぜ女子はスカート、男子はズボンなのか。いろんな感情をもっている人がいる。トランスジェンダーの人もある。」という意見もありました。この機会に、男女の別もなくす方向で、さらに中学校のスラックスも標準服として認める方向で、教職員で以下のように、最終提案を決定しました。

- 衣替えの時期は決めない。ただし、防寒着やポロシャツの時期の目安は示しておく。
- 儀式的行事では、必ず標準服を着用する。
- 男女の別はなくし、自由選択制にする。
- 5・6年生については、新庄中学校のスラックスを標準服として着用してよい。

このことについて、学校運営協議会にも承諾を得、PTA 役員の皆様にもさまざまなご意見をいただき、最終決定をしました。そこで、【楽しく安全な学校生活を送るために】を以下のように変更、追記することとしました。

### 変更前

#### 4 服装や持ち物

- ・標準服（カッター、ブラウス、ズボン、スカート、セーター）を着て、左胸に指定の名札を付け、制帽をかぶって登下校する。

### 変更後

#### 4 服装や持ち物

- ・標準服（カッターまたはブラウス、ズボンまたはスカート、セーター）を着て、左胸に指定の名札を付け、制帽（キャップ型またはつば広）をかぶって登下校する。男女の別はなく、自由に選択してもよい。5・6年生については、新庄中学校のスラックスを標準服として着用してもよい。衣替えの時期は設けない。

保護者の皆様にも、これら標準服の見直しについてご理解いただき、来年度4月からの変更にご協力いただきますよう、どうかよろしくお願ひいたします。「学校のきまり」の改訂版は、来年度4月に配布します。なお、1月からの3学期については、試行期間とし、変更後の服装についても、認めていきます。新庄中学校のスラックスについては、先月11月から庄田衣料店（電話69-2626）が扱っていますので、直接お問い合わせください。